表面含浸工　九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

□ 工法比較表対象技術　□ 新規対象技術（調査中）　□ 削除技術　　令和8年10月現在

※「活用状況（本省）」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上 （注）NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況（本省）※	掲載期間終了技術（終了時期）	備考	NETIS HPリンク先（注）
1	コンクリート表面保護材「パーミエイトHS-300」	CB-090033	VG	「パーミエイトHS-300」をコンクリートの表面保護に適用することにより、中性化・塩害・凍害・アルカリ骨材反応などを大きく抑制する。形成される塗膜は無機系であるため紫外線による劣化が無く、有機溶剤を使用しないためVOC発生を抑制し環境負荷を低減できる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		評価済み	有	□	2020/3/31		-
2	高浸透性コンクリート改質剤【リバコン・リキッド】	KT-090067	VG	本技術は、高浸透性のコンクリート改質剤で、従来は無機・有機複合コーティング材で対応していた。本技術の活用により、コンクリート内部の緻密化が図れ、外的劣化要因からコンクリート構造物を保護し、耐久性向上が図れます。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		評価済み	有	□	2020/3/31		-
3	ニュースパンガード	QS-100008	VG	本技術は、半透明のシラン系表面含浸材をローラーバケ、又は刷毛で1回塗布するだけで、コンクリート表面に緻密なシリコーンポリマー保護層を形成します。この保護層は、透水・吸水を防ぎ、鉄筋を保護し、コンクリートの劣化を抑制します。	製品	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		[活用促進][設計比較対象]	有	□	2021/3/31		-
4	RCGインナーシール	KK-100013	VG	本技術は主成分の粒子コロイドと化学反応の相互効果でコンクリート躯体を保護する技術です。本技術の活用により、コスト縮減、工期短縮、品質の向上、また、施工確認用退色性着色材（α工法）により施工確認が目視または写真で可能となり施工性も向上する。	材料	コンクリート工	コンクリート工	養生		[活用促進]	有	○	2021/3/31		-
5	無機系コンクリート浸透改質材「リフレパセットD70」	KK-100025	VG	本技術は、特殊アルコキシシランを使用したコンクリート表面改質工法である。従来は、複層に材料を塗布する事で塩害・アルカリ骨材反応・中性化を抑制していた。本技術の活用により、単層塗布でも硬化後、無機系ポリマーになるため長期に渡り各抑制効果が期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		評価済み	有	□	2021/3/31		-
6	浸透性吸水防止材「レジソークType1」	CG-120004	VG	本技術はコンクリート表層部の組織を改質することで撥水効果が得られる。同時に表面からの水分、塩分等の浸入を防ぐことで、コンクリート構造物の塩害、凍害、中性化などによる劣化進行を抑制する。また、簡便な施工であり維持管理コストの低減が期待できる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		[活用促進]	有	□	2023/3/31		-
7	含浸系表面保護材「プロテクトシルBHN」	KK-120047	VG	本技術は、塩害・凍害・アルカリ骨材反応等によるコンクリートの劣化を防止する技術であり、従来は有機系表面被覆工法で対応していた。本技術の活用により、工事費の低減及び工期短縮が期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		評価済み	有	○	2023/3/31		-
8	シリケートガード	KT-130009	VG	本技術は、施工時に反応促進剤を混合する2液性のけい酸塩系表面含浸材で、従来は1液性のけい酸塩系表面含浸材で対応していた。本技術の活用により、1回の塗布回数で施工できるため、施工性が良くなり、工期の短縮、経済性の向上が図れる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		[活用促進]	有	□	2024/4/1		-
9	無機質けい酸塩系含浸材「ポルトガードプレクサス」	KT-130065	VG	本技術はコンクリート表面保護に用いる散水養生不要のけい酸塩系含浸材であり、従来は散水養生を必要とするけい酸塩系含浸材で対応していた。本技術の活用によりカリウムの反応促進作用により散水養生が不要となるため、施工性の向上と経済性の向上が得られる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		[活用促進]	有	○	2024/4/1		-
10	けい酸塩系コンクリート含浸材「SUPER SHIELD」	QS-150019	VE	けい酸塩系ナトリウムのコンクリート表面含浸材でコンクリートに無機コロイドゾルが浸透して、毛細孔、ひび割れなどに浸透して緻密化とし、コンクリートの劣化防止、鉄筋の腐食抑制など、耐久性を向上させる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		[★ 活用促進]	有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-150019
11	コンクリート改質・劣化防止剤「カルサプリ」、「リアクトライズ」	SK-160004	VR	本技術はカルシウム補助剤併用の表面含浸剤で、従来はエポキシ樹脂等による表面被覆工法で対応していた。本技術の活用により大幅なコストダウン及び工程の削減が図れる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他			有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-160004
12	けい酸塩系表面含浸材CS-21ネオ	CG-160013	VE	新設コンクリート構造物の表面保護に最適で、施工性が良好な反応型けい酸塩系表面含浸材。施工は清掃後の表面に材料を1回塗布のみで散水は不要。継続的な微細空隙の充填効果により、かぶりを健全に保ち鋼材腐食を抑制。更なる品質向上、耐久性向上、長寿命化に寄与する。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		[★ 活用促進]	有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-160013
13	コンクリート劣化抑制表面含浸工 ジルコンパーミエイト	QS-160027	VR	本工法は、コンクリート表面に回収水を再利用した改質促進材(特殊Ca水溶液)を塗布し、反応型けい酸塩系表面含浸材を塗布することで、混合セメント(高炉セメント、フライアッシュセメント等)を使用したコンクリート等に対して高い劣化因子抑制効果を発揮できる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工			有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-160027
14	ザイペックス・液体タイプ 塗布・吹付工法	KT-160039	VR	本技術は、躯体コンクリート表面に塗布、あるいは吹付けすることでコンクリートの防水性能を高める防水工法であり、従来はシート防水で対応していた。本技術の活用により、コスト縮減、工期短縮、耐久性と安全性の向上が図れ、景観を損ねずに防水の施工が可能になった。	工法	コンクリート工	その他				有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-160039
15	Sクリート工法	KT-160122	VR	本技術は、コンクリートの耐久性と長寿命化を向上させる複合含浸工法で、従来は、コンクリートに被膜する有機系被膜工法で対応していた。本技術の活用により、施工手順の削減と、湿潤下でも含浸材が内部に深く浸透するため、工程の短縮、経済性、品質の向上が図れます。	工法	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工			有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-160122
16	2液混合型けい酸塩系表面含浸材CS-21ビルダー	CG-170009	A	2液混合型の反応型けい酸塩系表面含浸材。混合液塗布のみで、散水を伴う工程不要。水酸化カルシウムを補給した上で、微細空隙の継続的な充填性を保持。中性化したコンクリート表層部を緻密化し、水や劣化因子の侵入を長期間抑制。構造物を長寿命化させる表面保護工法。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-170009
17	浸透性吸水防止材「マジカルリペラー」「マジカルリペラーHV」	TS-030006	VG	本技術はマジカルリペラーやマジカルリペラーHVを塗布することでコンクリートの劣化進行を遅らせる技術で、従来は含浸工で対応していた。本技術の活用により施工費を低減及び耐久性効果を長期化し、初期コスト及びライフサイクルコストの低減が期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		評価済み	有	◎	2017/4/20		-
18	コンクリート改質剤 CS-21	CB-020055	VG	けい酸塩系表面含浸材に分類される無機質で無色透明な水溶液。硬化したコンクリートに含浸させ健全部およびひび割れ内面の表層部を緻密にし、防水・劣化抑制効果を発揮する。躯体防水、表面保護、ひび割れ補修、漏水部の止水、打継ぎ部および木コン部防水処理等に有効。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		評価済み	有	◎	2017/4/20		-
19	コンクリート浸透性改質材[RCガーデックス]	KT-060075	VG	本技術はコンクリートを改質し、長寿命化を図る技術で、従来は対応する技術はなかった。本技術の活用によりコンクリートを改質し、躯体防水・耐久性向上・塩害防止・凍害防止・強度向上・クラック防止・エフロ防止・漏水部の止水が期待できる。	材料	コンクリート工	その他			評価済み	有	◎	2017/4/20		-

表面含浸工　九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術　新規対象技術（調査中）　削除技術　　令和8年10月現在

※「活用状況（本省）」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、○=50件以上、□=20件以上（注）NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況（本省）※	掲載期間終了技術（終了時期）	備考	NETIS HPリンク先（注）
20	鉄筋腐食抑制工法「プロテクトシル CIT」	HR-060004	VG	プロテクトシルCITは、含浸系表面保護材で、コンクリート表面に塗布する事によりコンクリート中の鉄筋の腐食電流を低減し鉄筋の腐食抑制する。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	防食対策工		[設計比較][活用促進]	有	◎	2017/4/20		-
21	ザイペックス工法	QS-000011	VG	ザイペックス工法は、コンクリート内部の空隙やひび割れなどの欠陥部にセメント結晶を増殖することでコンクリートを緻密化し、水や有害物質の浸透を遮断し、耐久性を向上させるコンクリート改質工法である。アル骨反応・中性化・塩害抑止、防水などに大きな効果がある。	工法	コンクリート工	その他			[設計比較]	有	□	2017/4/20		-
22	マクサム工法	QS-040013	VG	ケイ酸アルカリ性の複合化合物と高反応触媒を主成分とする無色透明な水溶液。コンクリート、石材等の基材中の遊離アルカリ、シリカ質と反応して基材内部の空隙を硝子質の疎水性結晶で埋めて水の浸入を防ぎ、中性化、塩害、凍害を防止し、耐久性、安定性を大幅に向上させる	工法	コンクリート工	その他			評価済み	有	□	2017/4/20		-
23	高粘性浸透性吸水防止材	KT-060094	VG	本技術はコンクリート構造物等に高粘性浸透性吸水防止材(シラン系表面含浸材)を使用する表面保護工法であり、従来は表面被覆工法で対応していた。本技術の活用によりコスト縮減、塩害に対する耐久性の向上が期待できる。また鉄筋の腐食抑制効果も確認された。	工法	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		[活用促進]	有		2017/4/20		-
24	L-OSMO反応型SG	HK-070015	VG	表面被覆工法に比べ工程の短縮、施工性、経済性の向上を可能にした。けい酸塩混合型、けい酸ナトリウム、けい酸リチウムを主成分とした3タイプ(Osmo、Osmo-xp、Osmo-kk)の表面含浸材がある。	製品	コンクリート工	コンクリート工	その他		評価済み	有	◎	2018/3/31		-
25	無溶剤タイプジェル状シラン系表面含浸材	KT-070047	VG	本技術はシラン系表面含浸材によるコンクリート保護に関するもので、従来は表面被覆材で対応していた。本技術の活用によりコンクリート構造物を簡便に、低コストで、長期間水や塩分などの劣化因子から保護し、コンクリート構造物の耐久性向上と景観維持が期待できる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工		[設計比較][活用促進]	有	◎	2018/3/31		-
26	珪酸塩系含浸コンクリート保護材	KT-080005	VG	本技術は、珪酸塩コロイド粒子の特性を生かした浸透性コンクリート保護材です。従来は有機系の塗膜によってコンクリート構造物を保護してきましたが、本技術の活用により、ライフサイクルコストの低減とコンクリート構造物の長寿命化を果たすことが出来ます。	材料	コンクリート工	コンクリート工	養生		評価済み	有	○	2019/3/31		-
27	省力施工型コンクリート改質・劣化防止剤「リアル・メンテ」	KT-080018	VG	本技術は省力施工型コンクリート改質・劣化防止剤「リアル・メンテ」で、従来はケイ酸塩系表面含浸材により対応していた。本技術の活用により散水養生不要による適正なケイ酸塩濃度が含浸し維持される事で中性化抑止効果を発揮し、品質が向上する。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		[活用促進]	有	○	2019/3/31		-
28	シラン系含浸材とシラン・シロキサン系表面塗布材を併用した、コンクリート表面処理材	KT-180004	A	本技術は、シラン系含浸材とシラン・シロキサン系表面塗布材の併用(2層構造)によるコンクリート表面保護技術で、従来は含浸工(シラン系含浸材の単層構造処理)であった。本技術の活用により、異なる処理材の併用が可能となり、耐久性が向上し品質の向上が図れる。	材料	共通工	薬液注入工	薬液系	特殊シリカ系						https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180004
29	けい酸リチウム系混合型表面含浸材「RCガードCE TYPE-Li」	KT-180024	A	本技術は新設、既設コンクリート構造物に塗布することで、表層部を緻密化するけい酸リチウム系混合型表面含浸工法で、従来は表面被覆工法で対応していた。本技術の活用により、塩害、凍害、中性化の抑止効果が得られ、コンクリートの耐久性が向上し、品質の向上が図れます。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180024
30	高性能シラン系含浸工法「エルシーセイバー工法(RSⅡ/SFⅡ)」	QS-180010	A	本技術は、従来のシラン系含浸材より浸透性が高く、施工時にダレ難くい材料を使用する工法であるため、所定量を1回で塗布できるとともに、施工が容易で工期短縮によりコスト縮減が期待できる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-180010
31	けい酸カリウムを主成分としたけい酸塩系表面含浸材(シリカリ)	CB-180026	A	添加剤の配合比率を変更したことで、浸透性が向上し、表面に残らず白化が目立たない工法。塗布後の散水洗浄不要で、工期短縮・コストダウンにつながり、含浸材の溶出もなくなり環境への影響も低減可能。また、よりコンクリート構造物を緻密化し、優れた止水性能を有する。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-180026
32	けい酸塩系含浸コンクリート防水保護材「エバープロロング」	KT-180083	A	本技術はナノ粒子最適モル比による高含浸型けい酸塩系コンクリート表面含浸保護材で、従来は一般的なけい酸塩系表面含浸保護材で対応していた。本技術の活用により塗布面の保護層厚が従来より大きくなり、品質が向上し、かつ経済性が向上する。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180083
33	カルシウム付与剤併用型表面含浸工法「プラスCa」	KT-180101	A	本技術は、既設構造物や混合セメントなどカルシウムが不足したコンクリートに塗布することで、表層部を緻密化するカルシウム付与剤併用型表面含浸工法で、従来は表面被覆工法で対応していた。本技術の活用により、表面含浸材本来の性能が発揮され、品質の向上が図れます。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-180101
34	ポルトグラスⅡ工法	CB-190016	VE	本技術は、組成の最適化と高濃度化を実現した新規の反応型けい酸塩系表面含浸材。より緻密なゲルを形成することで、従来よりも高い劣化因子の抑制効果を発揮し、特に遮水性・遮塩性・ひび割れ閉塞性・含浸性に優れる。塗布回数は1回となり、施工工程・コストも低減。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他		[★ 活用促進]	有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-190016
35	シラン系とケイ酸塩系の特長を併せ持つハイブリッド型表面含浸材(サンハイドロックL2)	CB-190021	VE	本技術は表面を疎水化しながら空隙の閉塞を同時に行うことで高い長寿命化効果を持つハイブリッド型表面含浸材である。従来のシラン系とケイ酸塩系の特長を併せ持っている。本技術を使用すればどのような現場でも高い保護効果を発揮することが期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他			有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-190021
36	亜硝酸リチウム併用型表面含浸工法「プロコンガードシステムS」	CG-190024	VR	本技術は、亜硝酸リチウムとシラン・シロキサン系含浸材を組み合わせた亜硝酸リチウム併用型表面含浸工法である。シラン・シロキサンによる劣化因子の遮断に加え、亜硝酸リチウムによる鉄筋腐食抑制効果とアルカリシリカゲル膨張抑制効果を付加価値として備えている。	工法	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工			有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CG-190024
37	セラグリーンNK	KT-190081	A	本技術は、コンクリート表面の改質強度を上げる超微粒子シリカを含有するケイ酸質系表面改質材で、従来は超微粒子シリカが非含有のケイ酸質系表面改質材だった。本技術の活用により、コンクリート表面に塗布した際改質強度が上がりの品質の向上が図れます。	材料	コンクリート工	コンクリート工	養生							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-190081
38	施工省力化けい酸塩系表面含浸材RCガーデックス土木用	KT-190107	VE	本技術はコンクリート構造物の表面含浸工に用いる散水工程を不要とした含浸材で従来は散水工程が必須であるけい酸塩系表面含浸材で対応していた。本技術の活用により散水及び2回目塗布工程を省略して施工ができるため、施工性の向上、経済性の向上及び工程の短縮が図れる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	モルタル工		[★ 活用促進]	有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-190107

表面含浸工　九州フィールド対象NETIS技術等選定一覧

工法比較表対象技術　新規対象技術（調査中）　削除技術　　令和8年10月現在

※「活用状況（本省）」欄にNETIS掲載期間内の大まかな活用件数を記す。☆＝500件以上、◎=100件以上、〇=50件以上、□=20件以上（注）NETISホームページへ移動しない場合は、ファイルをダウンロードしてご使用ください。

整理番号	技術名	NETIS番号	AVG	アブストラクト	区分	分類1 Lv.1	分類1 Lv.2	分類1 Lv.3	分類1 Lv.4	技術の位置づけ	活用効果評価	活用状況（本省）※	掲載期間終了技術（終了時期）	備考	NETIS HPリンク先（注）
39	撥水作用を付与したオールインワンのコンクリート表面含浸剤	SK-200001	VR	本技術は、1液の塗布でコンクリート表層部の品質を改善し耐久性の向上を図る1液型のけい酸塩系表面含浸剤である。従来では表面含浸剤と補助剤の2液を別々に塗布する必要があったが、本技術を活用することで材工費の削減による経済性の向上や工程の短縮が図れる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工			有				https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=SK-200001
40	IZW.Shield（塗布後の養生時間が2時間のシラン系表面含浸材）	CB-200002	A	本技術は塗布後2時間養生で疎水層が形成されるシラン系表面含浸材で、従来のシラン系表面含浸材は塗布後4～24時間程度の養生が必要でした。本技術の活用により晴日が連続しにくい雨季等の工程管理がしやすくなり、急激な降雨による再塗布の確率も低下します。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-200002
41	ケイ酸塩系表面浸透材 エバークリート ベトロフルード	OK-200001	A	コンクリート構造物に塗布することで、コンクリート表層部の空隙を緻密化し、防水、表面強度向上等の効果を発揮し、コンクリート構造物の延命化を図るケイ酸塩系技術。	製品	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=OK-200001
42	けい酸塩系表面含浸材を塗布した表面被覆材を用いた表面処理工法《インフララップ》	TH-200005	A	本技術は、けい酸塩系表面含浸材を塗布した表面被覆材にコンクリート面を張付け、水和反応を促進させる湿潤養生後に表面被覆材を撤去する工法で、従来はけい酸塩系表面含浸工法で対応していた。本技術の活用により、コスト縮減が図られ、品質の均一性が向上する。□	工法	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=TH-200005
43	シラン・シロキサン系複合超高濃度含浸材を用いた親水性工法	KK-220004	A	本技術は、シラン・シロキサン系複合超高濃度含浸材と親水化剤によるコンクリート表面保護工法の技術であり、従来はシラン系表面含浸材であった。本技術の活用により、耐久性向上による品質向上、経済性向上が期待できる。	工法	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-220004
44	含浸系吸水防止材「ペネトラントシラン」	KT-220204	A	本技術は、コンクリート構造物の劣化進行を抑制できる、有機溶剤を含まない無溶剤型のシラン系表面含浸材で、従来は、表面被覆工（コンクリート保護工）で対応していた。本技術の活用により、使用する材料が1種類となり、作業工程を低減できるため、工程の短縮が図れる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220204
45	ナノシリカ系表面含浸材　コンクリートリバイブ　CPT-2000	KT-220245	A	本技術は、ナノシリカ系コンクリート含浸材で、従来はけい酸塩系コンクリート表面含浸材で対応していた。本技術の活用により、含浸剤の塗布前に行う散水作業が不要となるため施工性が向上し工期の短縮が図れる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-220245
46	鉄筋腐食抑制型シラン系表面含浸材「アクアシール1400AR」	KK-230014	A	本技術は、コンクリート構造物の鉄筋腐食抑制効果を高めたい際に用いるシラン系表面含浸材で、従来は鉄筋腐食抑制効果を付与する亜硝酸リチウム水溶液とシラン系表面含浸材で対応していた。本技術の活用により、材料費や工程数が減少し、経済性の向上が図れる。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-230014
47	シラン系けい酸リチウムハイブリット型表面含侵材ドライプロテクト	HK-230010	A	本技術は、シラン系・けい酸塩系のハイブリット型含侵材で、従来は表面含浸工（シラン系表面含侵材）で対応していた。本技術の活用により品質、経済性、施工性が向上し、工程が少なく工期の短縮が期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=HK-230010
48	Protec No.1 高分子系コンクリート劣化防止剤	KT-230139	A	本技術は、塩化マグネシウムとケイ酸カリウムを混合したコンクリート劣化防止剤で、従来は、シラン系表面含浸剤で対応していた。本技術の活用により材料の使用量が1／3程度となり、1㎡当たりの材料費が低減できるので、経済性が向上する。	材料	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230139
49	高機能表面含浸材 Jシールド	KT-230268	A	本技術は、コンクリート表面に塗布または噴霧して防水層を形成するジェル状のシラン・シロキサン系表面含浸材である。従来はシラン系表面含浸材を使用していた。本技術の活用により、1回塗りで施工できる他、中性化対策にも効果があるため、施工性・品質の向上が図れる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KT-230268
50	コンクリート表面含浸保護工法（細孔充填工法）「ポアセイバー」	KK-250072	A	本技術は、コンクリートの表面含浸材において、塗布後、高分子化合物の生成により表層の細孔閉塞による水等の劣化因子の侵入を抑制するため透湿性試験データ等から耐久性が向上し、また工程数が少なくなるため、品質・経済性の向上、工程短縮が図れる。	工法	道路維持修繕工	橋梁補修補強工	表面保護工							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-250072
51	シラン・リチウム混合表面含浸材「マサガード」	KK-250079	A	本技術は、コンクリートの表面含浸材において、リチウム剤とシラン剤の等量混合が可能なため、高度な撥水性・遮水性と内部の鋼材に対する防錆・防食機能を付与できる材料であり、従来は表面被覆工法であった。本技術の活用により、品質・経済性の向上と工程短縮となる。	材料	道路維持修繕工	道路付属物のコンクリート面塗装工								https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=KK-250079
52	リン酸含有けい酸塩系表面含浸材「CSフォス」	CB-250027	A	本技術は新設コンクリート構造物の更なる品質・耐久性向上を図る表面保護材（液体）で、従来は、無水タイプの反応型けい酸塩系表面含浸工法で対応していた。本技術の活用により中性化抑制対策に高い効果が期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-250027
53	反応型自己治癒高浸透性含浸剤「ダイヤモンドシリーズ」	CB-260002	A	本技術はコンクリート構造物の劣化要因の進行を抑制する技術であり、従来はけい酸塩系表面含浸材（無水式）で対応していた。本技術の活用により浸透性のある触媒性化合物の触媒作用により表層から深部に至るまでコンクリート組織を緻密化することができる。	－	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-260002
54	表面被膜タイプ高分子型シリコーン系表面含浸材「ミラクルート・コート」	CB-260016	A	本技術はコンクリート表面含浸工法で、従来はシラン系含浸工法で対応していた。本技術の活用により、コンクリート構造物の長期耐候性・早期撥水性を実現し、コンクリート建造物の大幅な耐久性の向上が期待できる。	材料	コンクリート工	コンクリート工	その他							https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=CB-260016